

漁況情報 No.9

平成 18 年 8 月 3 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

* 本報は当センターホームページ (<http://www.pref.iwate.jp/hp5507/>) に掲載しています。

<< トピックス >>

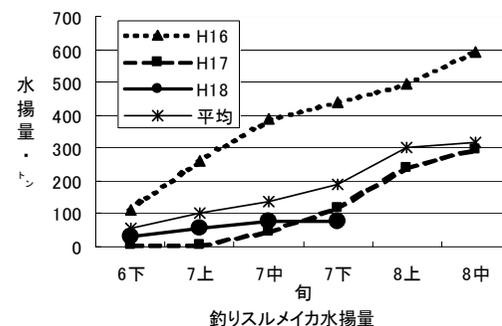
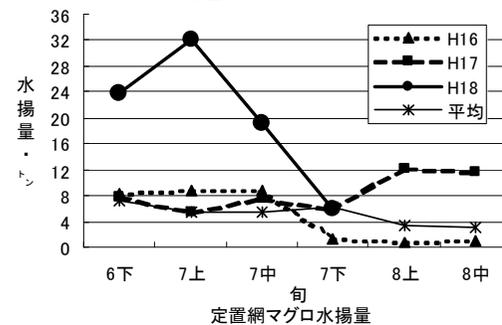
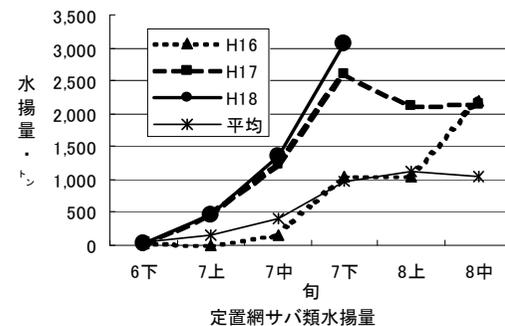
サバ類(定置網)の水揚げは引き続き好調です。
クロマグロ(定置網)の水揚げは減少しました。
スルメイカ(いか釣り)は低調に推移しています。

1. 水揚げ状況

(1) サバ類(定置網)は釜石、大船渡を中心に水揚げがありました。7月下旬の水揚げ量は3,058トン(前年の118%)、年累計は4,889トン(前年の114%)でした。また、7月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は973トンで、旬水揚げはその3.1倍でした。

(2) クロマグロ(定置網)は県中部以南を中心に水揚げがありました。7月下旬の水揚げ量は5.9トン(前年の97%)、年累計は124トン(前年の1.8倍)でした。また、7月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は6.1トンで、旬水揚げはその97%でした。

(3) スルメイカ(いか釣り)は県全域で水揚げが少なく、7月下旬の水揚げ量は74トン(前年の64%)、年累計は246トン(前年の1.5倍)でした。また、7月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は191トンで、旬水揚げはその39%でした。



*水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計です。

2. 調査結果、その他の情報

◎平成18年度第1回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報◎

平成18年7月27日に水産庁及び独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所から、『平成18年度第1回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報』が発表になりました。

本報の詳細は水産庁ホームページ(<http://www.jfa.maff.go.jp>)でご覧になれます。

<<今後の見通し(2006年8~12月)>>

<海況>

○鹿島灘~常磐南部海域

房総沖の黒潮の離接岸変動に伴って黒潮系暖水が沖合から一時的に波及することがある。

<マイワシ>

○房総~道東(まき網、定置網)

(1)来遊量:漁獲の主体となる1歳魚は低調であった前年を上回る。2歳魚はほとんど漁獲されない。年末の0歳魚はカタクチイワシへの混獲程度。

(2)漁期・漁場:8~9月は房総~鹿島灘と常磐北部~三陸南部。10~11月は三陸南部~常磐南部。11月からは常磐以南が中心となる。12月以降0歳魚が来遊し、犬吠埼周辺でカタクチイワシ漁で混獲される。仙台湾~三陸南部の定置網並びに道東海域への来遊は低調。

(3)魚体:17~19cmの1歳魚主体。12月以降未成魚越冬群として来遊する0歳魚は12~13cm。

<カタクチイワシ>

○房総~道東(まき網、定置網)

(1)来遊量:前年を上回る。

(2)漁期・漁場:1そうまき漁場は11月下旬~12月に三陸南部から順次常磐北部、常磐南部、鹿島灘、犬吠埼周辺に形成される。道東のまき網は9~10月。仙台湾~三陸の定置網は全期間。常磐の小あぐり・房総沿岸の2そうまきは全期間。

(3)魚体:常磐の小あぐり、房総の2そうまきは8~10月上旬で体長10~11cmの1歳魚主体、10~11月は6~9cmの0歳魚主体。11月下旬以降は、1そうまき、常磐の小あぐり、房総の2そうまきとも12cm以上の1歳魚主体。道東のまき網、三陸の定置では12cm前後の1歳魚主体。

<マサバおよびゴマサバ>

○犬吠~三陸海域、道東海域(まき網、定置網)

(1)来遊量:マサバは、0歳魚が前年並の低水準。1歳魚は前年を大きく下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳以上は少ない。マサバ全体としては前年を下回る。ゴマサバは0歳魚が前年同様に少ない。1歳魚は前年を大きく下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳以上は少ない。ゴマサバ全体としては前年を下回る。サバ類全体として前年を下回る。

(2)漁期・漁場:定置網は漁期を通じて漁獲される。まき網は、8月に三陸北部海域で初漁があり、8月下旬には道東海域でも漁場が形成される。9月には三陸北部海域で本格化し、金華山周辺にも漁場が形成される。10月には三陸~常磐海域に漁場が広がる。11月は三陸~犬吠海域が漁場となるが、主漁場は常磐以南である。12月には常磐~犬吠海域に漁場が形成され、犬吠海域が主漁場となる。

(3)魚体:マサバは29~35cm(2歳魚)が主体で25~28cm(1歳魚)が混じる。期後半に19~25cm(0歳魚)も漁獲される。ゴマサバは25~34cm(1、2歳魚)が混獲される。期後半に25cm以下(0歳魚)が混獲されるが少ない。

3. 調査船調査計画 (8月)

	調査内容	調査期間
岩手丸	沿岸定線海洋観測調査	8/1~3
	第2次イカ類漁場一斉調査	8/7~11
	イカ類漁場調査	8/21~25
	大型クラゲ調査	8/28~31
北上丸	アイナメ延縄調査	8/1、3
	タコ類カゴ標識調査	8/2、4、/28~31
	仔稚魚・動物プランクトン調査	8/7~9、/24~25
	沿岸海洋観測調査	8/7~9
	イカ漁場調査	8/10~11、/21~23

「フィッシュリイ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。